

## 【家庭教育支援チーム】

### (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	睦沢町家庭教育支援チーム
②活動拠点	睦沢町中央公民館、睦沢こども園、睦沢小学校、睦沢中学校
③活動範囲	睦沢町内、近隣市町村
④組織体制	5 人 主任児童委員 1人、元教員 1人、保育士 1人、学童指導員 1人、 こども体験活動団体 1人
⑤活動開始年度	令和2年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 睦沢町教育委員会 教育課生涯学習班 (TEL)0475-44-0211 (E-mail)shakai@town.mutsuzawa.lg.jp

### (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input checked="" type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input checked="" type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他( )
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

### ③活動内容

#### 【具体的な活動内容】

家庭教育支援チームは、核家族化や共働き、ひとり親家庭の増加、地域社会とのつながりの希薄化等の中で、子育ての悩みや不安を抱える保護者が孤立してしまうなど、家庭教育が困難な状況にある中で、地域の人材を活用し、身近な課題を掘り起こし、解決に向かい地道な活動を続けながら、家庭教育の向上を目指しています。

#### ① 保護者への学びの場の提供

親子で参加する講座や保護者への学習を提供するため、子ども園、睦沢小学校、睦沢中学校での家庭教育学級の開催、家庭教育支援チームだよりの発行により、家庭教育アンケートの結果報告などの情報を提供するとともに、子育てサークル等との懇談会、こども園での親子座談会を開催し、意見、要望を聞き、情報交換の中で、子育てや家庭での不安の解消に努めています。また、家庭教育支援フォーラムや家庭教育講演会を企画・実施し、地域全体で家庭教育の啓発活動を行っています。



#### ② 地域の居場所づくり（フリースペースひだまり）

学校の授業等になじめない児童の居場所づくりやその保護者の交流の場として、睦沢小学校に居場所づくりの場「フリースペースひだまり」の開設により、その運営にチームが関わり、自分の好きな事(切り絵、折り紙、虫探し、縄跳び、ボール遊び等)を他学年と一緒に過ごす児童を見守り、保護者も、子育ての不安等をこの場で話せる機会にしています。

#### ③ アウトリーチ型家庭教育支援

地域での家庭教育の悩み等を持つ家庭の情報を、学校行事や学童保育などから収集し、チーム員が個別に対応をしながら、学びの場や地域の居場所へ引き込み、状況により福祉などの関係機関と連携し、子育ての不安等の解消に努め、その内容をチーム会議で共有しています。



④ 家庭教育支援アンケート

今後の活動の指針とするために、家庭教育に関する状況調査を実施しています。令和4年度は、「家庭教育の認識に関する調査」を実施し、その認識度と期待度を探りました。なお、前年度は、「家庭教育支援調査～新1年生を持つ保護者アンケート～」を実施し、家庭教育の現状把握と問題点の掘り起こしをして、家庭教育の向上に資するものとしています。

④活動の成果  
(活動実績がある  
場合)

○家庭教育アンケートや日々の子ども達や保護者との関わりの中で、家庭教育への認識や必要な支援についての現状把握をし、その内容を保護者に還元し、考察の機会としました。

○子育てサークルとの意見交換会やこども園の親子懇談会での交流が課題の解決につながり、また、現役世代の考えや見方を知る機会として、チームの活性化につながっています。

○家庭教育学級について、子育て等のテーマだけでなく、幅広い問題を話し合う場として保護者の参加を促しています。

○家庭教育支援チームの活動として「みんなで広めよう、シトラスリボンプロジェクト」を実施し、その啓発を図り、気軽に話せる気運を高めています。

⑤活動財源  
(複数チェック可能)

- 文部科学省補助事業(事業名: )
- 文部科学省委託事業(事業名: )
- 厚生労働省事業(事業名: )
- 地方公共団体単独事業として実施
- 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)
- その他の支援により活動を実施  
( 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金 )